

## 「聖霊と奉仕」 使徒言行録 6 章 1-7 節

2023.5.28

### ●アウトライン

#### 1. 奉仕の意味

- ・「弟子の数が増えてきて」起こる問題
- ・「奉仕者、執事」の語源「ディアコノー：食卓の給仕する、奉仕する、仕える」
- ・聖霊の恵みによる奉仕
- ・主イエス・キリストの模範に倣って、人々に仕える働き

#### 2. 神の言葉がますます広まるために

- ・「神の言葉をないがしろにして、食事の世話をするのは好ましくない。」(2 節)
- ・牧師の中心的な働きとしての「祈りと御言葉の奉仕」
- ・神の言葉が成長し、ますます広まり、豊かな実を結んでいくために。

### ●聖書箇所

#### 【使徒言行録 2 章 44-45 節、新約 217 ページ】

「信者たちは皆一つになって、すべての物を共有にし、財産や持ち物を売り、おのおのの必要に応じて、皆がそれを分け合った。」

#### 【マタイによる福音書 20 章 25-28 節、新約 39 ページ】

「そこで、イエスは一同を呼び寄せて言われた。『あなたがたも知っているように、異邦人の間では支配者たちが民を支配し、偉い人たちが権力を振るっている。しかし、あなたがたの間では、そうであってはならない。あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、いちばん上になりたい者は、皆の僕になりなさい。人の子が、仕えられるためではなく仕えるために、また、多くの人を身代金として自分の命を献げるために来たのと同じように。』」

#### 【ペトロの手紙一 4 章 10-11 節、新約 433 ページ】

「あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。語る者は、神の言葉を語るにふさわしく語りなさい。奉仕をする人は、神がお与えになった力に応じて奉仕しなさい。それは、すべてのことにおいて、イエス・キリストを通して、神が栄光をお受けになるためです。栄光と力が、世々限りなく神にありますように、アーメン。」